

木曽呂児発		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが適切に確保されているか	17	1		新型コロナの流行がなければ気になりますが、人数が多い時には少し狭いと思います。	室内での活動の際には落ち着いて活動できるよう、安全には十分に配慮していきます。
	②	職員の配置は適切であるか	17	1		いつもとても良くしてもらっています。	
	③	バリアフリー化の配慮がなされているか	16	2			
適切 な支 援の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で※1児童発達支援計画が作成されているか	17	1			
	⑤	活動プログラムに工夫はされているか	18			通い始めてから成長が見られます。	
	⑥	地域交流をする機会があるか	7	9	2		直接的な交流の場としては設けていませんが、公園等の外活動を通して障害のないお子さんとの交流の場を設けていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるよう配慮がなされているか	18			年に数回でも授業参観のようなものがあれば良いと思います。	送迎の時などを活用してお子さんの様子を十分に伝えていけるよう工夫をしていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4			保護者様よりご相談があった場合や、また、こちらから必要と判断した場合には、お話を伺える場を設定させていただきます。
	⑩	保護者会や、保護者同士の交流の場が提供されているか	4	4	10	新型コロナのため仕方ないと思います。	感染症拡大予防のために現在では行っておりません。今後、お芋掘り等参加型のイベントを検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか	10	8		特に苦情を伝えたことがないので分かりません。	苦情の担当窓口が決まっておりますので、気になることがありましたらお問い合わせください。
	⑫	定期的に会報（リズム通信等）やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1		・通信で写真に写っていない時があると少し心配になります。 ・いつも楽しみにしています。 ・子供がどんな様子で過ごしているかあまりわかりません。	通信を工夫してより活動状態が伝わるようなものにしていきます。また連絡帳や送迎時等も通してお伝えしていきます。
	⑬	個人情報の取り扱いに注意しているか	18				
非 常 時 等 の 対 応	⑭	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2			
	⑮	非常災害の発生に備え、定期的に避難、その他必要な訓練が行われているか	16	2			
満 足 度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1		・毎日とても楽しんでいるようで嬉しいです。 ・お迎えの車が来ると体で喜びを表現してくれ、リズムに感謝しています。	
	⑰	事業所の支援に満足しているか	18			・お迎えが、行きは遅く、帰りが早いと十分に活動できているのか不安に思います。	日々の支援についてより分かりやすくなるよう、通信・連絡帳・面談等を通してお伝えしていきます。

※1 障害児相談支援事業者と連携し、障害児支援利用計画との整合性のある児童発達支援計画の作成と児童発達支援の実施が重要である。
なお、障害児支援利用計画と児童発達支援計画は、個々の子どもの支援における合理的配慮の根拠となるものである。（ガイドラインより）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見	対応
環境・ 体制 整備	①	利用定員が活動等のスペースとの関係で適切であるか	6				
	②	職員の配置は適切であるか	6				
	③	バリアフリー化の配慮がなされているか		3	3	療育室が2階のために階段があります。	来年度より新施設となり、活動の場が2階から1階へと移ることが予定されています。
業務 改善	④	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに 広く職員が参画しているか	5	1			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把 握し、業務改善につなげているか	6				
	⑥	この自己評価表の結果を、会社のホームページ 等で公開しているか	6				
	⑦	第三者委員を設けているか	6				
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	6				
適 切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後デイサービス計画を作成しているか	6				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	6				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				
	⑫	活動プログラムの工夫がされているか	6				
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題を設定し て支援しているか	1	5			生活の流れを安定させるために、特に平日休日に差を設けて いませんが、季節ごとに設定されている祝日には、その日の意 味を理解できるよう活動に取り入れています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画 を作成しているか	6				
	⑮	ミーティング時に当日の打ち合わせ並びに前日 の振り返りや気づきの共有等適切に行っている か	6				
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	6				
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイス ャービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6				
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わ せて支援を行っているか	6				
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか		6			児童発達支援管理責任者を主として、支援にあたっているス タッフの意見をまとめて各関係機関に伝えております。
	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適 切に行っているか	6				

関係機関や保護者との連携	㉔	就学前・在学中・卒業後等の関係機関との情報共有と相互理解に努めているか	6				
	㉕	障害のない子どもと活動する機会がある			6		直接的な交流の場としては設けていませんが、公園等の外活動を通して障害のないお子さんとの直接的な交流を通して公共の場での過ごし方を学んでいます。
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			6		相談支援員の方を通して関係機関との連携を常に取りっていきます。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるよう配慮がなされているか	6				
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して相談に応じる等の支援を行っているか	6				
保護者への説明等	㉙	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				
	㉛	保護者会や、保護者同士の交流の場が提供されているか		5	1		感染症拡大予防のために現在では行っておりませんが、今後、様子を見ながら交流の場を設けていきます。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか	6				
	㉝	定期的に会報（リズム通信等）やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6				
非常時等の対応	㉞	個人情報取り扱いに注意しているか	6				
	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	5			
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、その他必要な訓練が行われているか	6				
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をいているか	6				
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6				
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	1	5			
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		6			